

「置戸町」も、私たち

「ふるさと置戸会」も新たな旅立ちです!

ふるさと置戸会 幹事 相澤久俊



置戸町は昨年(二〇一五年)、開町百周年を迎え、式典、諸行事等、多彩な取組みが催されました。そうした取組みに、東京圏からも、会長、事務局長はじめ、少なからぬ人が町を訪れ、現在の町の有り様と今後について、知人、友人らと忌憚のない交歓を行なってきました。全国の多くの町村と同様、人口減少は顕著で、行く末が案じられる事態ではありますが、改めて置戸町の持つ潜在的な

「魅力」を探索し、未来に向かっていくことを確認してきました。

そして、今年の一、二月、私たち東京「ふるさと置戸会」も第十七回、創立三十二年の集いを開きました。町長、町議会議員といった来賓含む九十五名が出席され、会場で開町百年の話題や「はるか」昔を思い起こし、時間を取り戻すように話を花を咲かせていました。それだけでは不十分と、二次会会場にも

星空の街、陸別町 (連合会に7月より加入)

東京陸別会 事務局長 植田英範



かつて陸の孤島と云われた人口2800人弱の陸別町。サッポロから車で約4時間、帯広市へは1.5時間、釧路市2時間、北見市0.7時間、網走市2時間、阿寒湖0.7時間にある。阿寒国立公園の西に接し、自動車道の整備された現在では道東巡りに最適な拠点である。主産業は酪農だが、日本初の3つの複合目的、①観光施設②研究所(名古屋大学太陽地球環境研究所・国立環境研究所の陸別観測所) ③天文台(日本最大級の115cm反射望遠鏡・4連太陽望遠鏡・小型望遠鏡4基など)で造られた「りくべつ宇宙地球科学館(銀河の森天文台)」がある。JR廃線後に30kmをも



りくべつ銀河の森天文台

町が残した、体験型ふるさと銀河線「りくべつ鉄道」や、国際大会が開催されるオフロードレース場があり、旅行者にはオーロラハウスやコテージ村が用意されている。むろん、田舎の心温まる各種福祉施設も特設されている。マイナス30℃は健在だが、かつて日本で一番寒い町と言われた酷寒の辛酸はなく、逆に、往時をはるかに凌ぐ勢いの「しばれ祭り」で賑わい、メディアや全国的ファンを集める楽しい街だ。町の始祖関寛斎を敬い、教育や福祉にとっても熱心であり、郷愁愛しいふる里である。

平成9年度には日本の「星空にやさしい街10選」に選ばれ、国内で奇跡のオーロラ観測さえ可能なこの小さな魅惑の町。昔、広く道東を支配していたアイヌの大種族が、今も史跡ユクエピラ(鹿が食べる崖) シヤシから見守ってくれているようにさえ思える。

四十五名が参加、まさに満腹の一日でした。また、そのなかで話されたのが、置戸高校「総合」同窓会の開催問題でした。これまでも地元や東京などでは行われてきましたが、同窓生を一同にとの企画までには至らずにいました。しかし、「いつかは」と言わず、「今でしょ!」と確認し、この六月、札幌定山溪にて挙行・実現することができました。短期間の取組みでしたが、約百名の参加で予想以上の盛り上がりでした。「ふるさと置戸会」への波及効果を期待する、と同時に「札幌置戸会」の大きな協力があつたことを付記します。

北海道新幹線で故郷訪問へ

東京くっちゃん会 事務局長 高木武良



今年も8月5日から8日までの3泊4日のふるさと訪問をすることになりました。今回は飛行機を止めて、春に開業したばかりの北海道新幹線を利用し新函館北斗駅まで行きそこからマイクローバスで倶知安町へ乗り込むことにしました。途中、函館市内、然別間歌泉公園、大沼公園、パノラマパークなど道南の観光を楽しみながら会員17名で倶知安町へと向かいます。7日には、恒例の「くっちゃんじゃが祭り」に参加し、東京くっちゃん会特製の揃いの法被を着て駅前通りを町民の皆さんと踊りの列に合流し、気持ちの良い汗をかきつもらい、毎年天候に恵まれて懐かしいふるさとへの山を仰ぎ見ながらの沿道の町民や観光客の皆様との交流は実に味わい深いものです。

自然に恵まれた山と川と水と温泉を存分に味わい、幼な馴染みとの再会は何事にも変え難い楽しみです。15年後には北海道新幹線が倶知安町まで延伸し東京からわずか5時間で到着するという夢のようなことが実現すること、希望にあふれるふるさとでの未来の姿を想像すると、心が高鳴ります。4回続いたこのふるさと訪問がそれまで継続することを願っています。秋には会長の肝いりの企画で3回目になる「東京湾のクルージング」を行い、会員との親睦を深めたいと計画しています。さて、東京くっちゃん会の第六回総会は11月19日(土)に昨年と同じ場所(恵比寿ガーデンプレイス)で開催いたします。近隣のふるさと会の皆様との参加と激励をお願いいたします。



十勝ワイン

ブランデー原酒



十勝の冷涼な自然の中で30数年眠り続けた高貴で繊細な香りが特徴のブランデー原酒で、ブドウ特有の果実の力強さを感じさせる至高の逸品です。

希望小売価格
2,138円税込(1,980円税抜)
(180ml)

池田町東京事務所 <飲酒は20歳になってから>
住所: 東京都中央区日本橋小網町13-2オーチャー小網町ビル7階
電話: 03-5643-8855